



## 交渉ダイジェスト

7月11日開催 東地申第65号

### 「首都圏本部における柔軟な働き方の さらなる実現」に関する説明申し入れ (池袋統括センター)

申し入れ内容は、右記のQRコードから確認できます →

QRコードの商標は、(株)デンソーウェブの登録商標です。



**TOKYO MAIL NEWS** No. 308 / 2024.6.13  
6月13日  
「首都圏本部における柔軟な働き方のさらなる実現」に関する説明申し入れを行う!

<東地申第65号 池袋統括センター 申し入れ内容>

- 池袋統括センター新設を行う目的と根拠を明らかにし、池袋統括センターにおける具体的な業務内容を明らかにすること。
- 池袋統括センター新設により安全レベル及びサービス品質がどのように向上するのか具体的に明らかにすること。
- 池袋営業統括センターの成果と課題を明らかにすること。
- 相互運用の範囲を明らかにすること。
- 乗務員をやりながら駅担務や駅担務をやりながら乗務員へなど、会社が考える相互運用の比率をそれぞれ明らかにすること。
- 池袋統括センター発足に向けての教育スケジュールを明らかにすること。
- 乗務員区所の行路に組み込まれている「その他時間」は駅業務の作業ダイヤに入ることがあるのか明らかにすること。
- 統括センター化後エルダー社員に対して雇用契約に変更が生じるのが明らかにすること。
- 各駅の担務毎に出面数を示す考えがあるのか明らかにすること。
- 池袋統括センター発足後の指揮命令系統を明らかにすること。
- 池袋統括センター発足に向けて説明会や社員周知、相互運用の進め方や統括センター化を進める為のスケジュールなどが示されず不安な声が多く出ていたがその解消に向けての会社の対応策を具体的に明らかにすること。

より良い施策とするため、地本は現場の仲間と共に回交交渉に臨みます!

### 会社の主張

- ✓ 10月以降大きく変わるわけではない。ステップを踏みながら変えていくのが今施策の目的。ステップの考え方やスケジュール感は現場で検討していく。
- ✓ 管理者やワーキンググループが説明できないことは、これから議論していただくこと。首都圏本部として説明せず!
- ✓ これまで順調に推移してきた状態で、営業統括センターとして固まる前に、乗務員を入れて統括センター化していくことが望ましいと判断した。
- ✓ 統括センター化は、効率化を目的に進めているものではない。
- ✓ 池袋営業統括センターの成果は、垣根を越えた横断的な業務。課題は無い。
- ✓ ジョブローテーションで駅に異動した社員が、担務変更で乗務員に戻ることは否定しないが、まずは駅のスキルを高めていただきたい。
- ✓ 「その他時間」については、現場で決めていく。まだ決まっていない。
- ✓ 必要な要員は確保している。各駅の各担務ごとに出面数を示す考えはない。

「決まっていない」「現場で検討」を連発する首都圏本部の姿勢は不誠実極まりない!

組合

現場への説明が不十分だ! スケジュール感や「決まっていない」等、労使議論の形骸化と感じざるを得ない回答であり内容は不誠実だ!

会社

時間も多くかけている。また現時点で答えられる範囲は答えている。不誠実だとは思っていない。

詳細は、後日発行の“TOKYO MAIL NEWS”をご参照下さい。